

地域とともに育つ コミュニティ・スクール

令和7年10月16日

成田市教育委員会

学校運営協議会の様子

それぞれの学校でどのような協議がされているのか、紹介いたします。

加良部小学校

学校の教育課題について協議
が行われました。



●授業参観の様子について

授業参観の様子から、委員の方より、「落ち着いていて、集中して学習している。」「タブレット端末を活用して、写真や資料を取り入れ、工夫された掲示物がたくさんあった。」「児童の実態に応じて、個別に丁寧に指導されている。」「先生方一人一人の力が機能してチーム力になっている。」等の感想がありました。また、年々暑さが厳しくなる中で、熱中症対策を踏まえ、どのように教育活動を展開していくか考えるなど、時代の変化とともにに対応していく必要があるとの意見がありました。

●学校の教育課題について 「生成AIの教育利用」

昨年度より、生成AIパイロット校事業に取り組んでいるということで、「生成AIの教育利用についての教育効果と懸念」について、話し合いが行われました。委員の皆さんからは、様々な意見が出され、活用できそうな場面やその方法などについてヒントとなる意見が多くありました。学校として実践している取組を整理していくための話し合いの場となっていました。また、学校の現状やこれまでの教育活動・関係団体と連携した活動の報告もあり、情報共有することで、さらに充実した教育活動へつなげることが共通理解されました。今後も地域と連携した活動が展開されていきます。

橋賀台小学校

前期の学校評価を基に、現状の学校の課題について、協議が行われました。



●行事参観の様子について

全校集会と合唱壮行会の様子を参観し、「1年生の児童の成長を感じた。」「6年生の合唱が素晴らしい、1～5年生もしっかりとした態度で聴いていた。」「コミュニティ委員会の代表児童の激励の言葉が素晴らしいかった。」等の感想がありました。前回の学校運営協議会での参観から、児童の成長が伺え、学校教育目標の具現化への取組が積み重なっていることを感じることができたとの感想もありました。

●前期の学校評価より、昨年度と比較しての成果と課題について

前期の学校評価の考察を受けて、「挨拶」「相談体制」「心の教育」「楽しく学校に通っている」の項目で成果が出ていることは、大変評価できることであり、学校運営の取組の効果が表れているのではないかという話し合いになりました。また、学習面については、実態を把握して具体的に何が課題であるか明確にすることが必要であるとの意見が出されました。今後、学校支援地域本部事業との連携についても検討していただいており、更に、学校・家庭・地域が協働して、子どもたちの学びを支え、教育活動を充実していく体制を整えていくことになります。